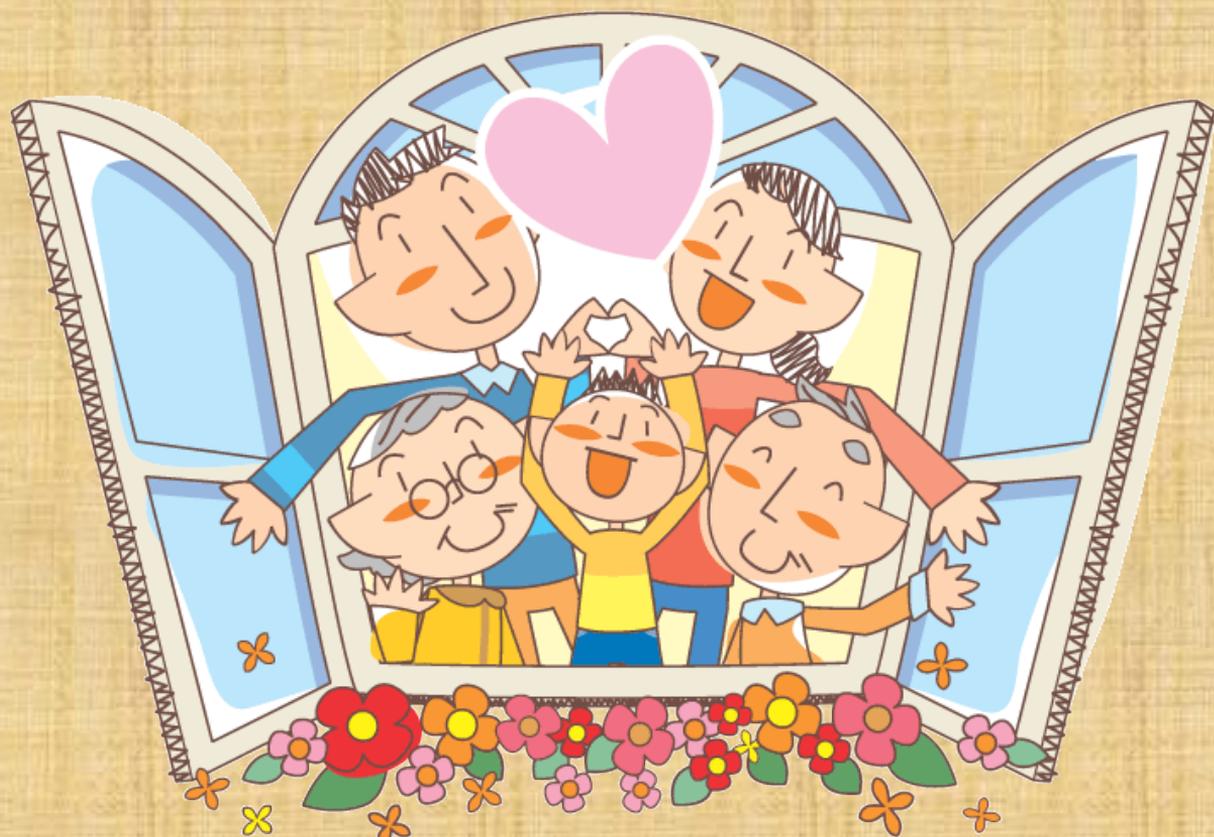


福祉員 活動事例集

がんばっています！福祉員



住み慣れた地域で、安心して豊かに暮らし続けるため
に



山陽小野田市社会福祉協議会

はじめに

近年、私たちの暮らしを取り巻く社会環境は、少子高齢化・人口減少社会の進展により、家族構成や生活形態も大きく変容し、人と人との助け合いや支え合い機能が弱まりつつあります。そのため人々が抱える生活課題や困り事も複雑になってきています。

これらを背景に、自治会長、民生児童委員さんと一緒に関係機関・団体と連携しながら地域での福祉課題解決を担うのが福祉員です。

この「福祉員活動事例集」は、市内の福祉員活動を紹介したものです。新任の福祉員さんからよく「何をするのかわからない。」とお聞きしますが、別冊「福祉員ガイドブック」と合わせて、地域での福祉員活動の参考になれば幸いです。

この事例集の活動事例をすべての福祉員さんに求めるものではありません。できる時に、できる事をできる範囲で活動してください。



福祉員の役割 は・・・

ひ み つ しーっ!



でおぼえてね。

ひろめる

福祉情報の **ひろめ役**

研修などで得た福祉情報を住民に伝えます。

P.3~5

みつける

福祉の **アンテナ役**

見守り・生活支援ネットワークや、地域活動の中から困りごとを発見します。

P.6~9

つながる

福祉活動の **協力役**

地区社協・自治会行事やサロンなど地域活動へ参加し、住民同士のつながり作りに協力します。

P.10~19

しらせる

困り事の **橋渡し役**

地域住民だけで解決できない福祉課題（困り事）を発見したら、市・社協など関係機関に知らせます。

P.20~22

ひろめる



福祉情報を学んで住民へ伝えます

研修会に参加します。

高齢者に身近な福祉活動者である福祉員さん。見守り活動で訪問した高齢者が、自宅で急病や怪我で倒れているとき、救急車が来るまでにできることは・・・？埴生地区福祉員の会で、日本赤十字社山口支部より講師をお招きし、体験学習されました。

参加者から、「今日学んだことはぜひ自治会の人にも知ってもらいたい。」という感想もきかれました。

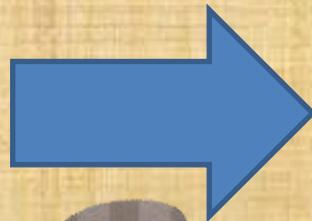
介護サービス、介護予防、福祉体験学習、見守り、緊急時医療情報（あんしんキット）など福祉情報を学ぶため、地区ごとに研修会に参加します。

ひろめる

奥様を亡くされご本人も入院。退院後の地域での一人暮らしが不安。地域の見守りに入れてほしい。



担当のケアマネさんから相談



福祉員さんと民生委員さんでご本人宅を訪問。どうしちよるネットをお勧めし、二人で協力し曜日をきめて訪問、見守りすることになりました。



見守りの勧めと、見守り活動を実施します。

見守りネットワークを広めます。

自治会内の一人暮らし、高齢の二人暮らし、障がい者、一人親世帯など気になる世帯の見守りをご本人の了解を得て、自治会長さん、民生委員さん、お隣の方などと一緒に見守ります。

見守りネットワーク「どうしちよるネット」について学び、必要と思われる方に加入をお勧めし、窓口となることが福祉員さんにも期待されます。

病気、孤立、孤独死、虐待、生活困窮などの不安どうする？

ひろめる

今年妻が目の前で
倒れ急に亡くなって
一人暮らしに
自分も倒れたら
と思うと不安

福祉員さん
に相談

あんしんキットの設置

「あんしんキット」申し込みの
窓口になります。

あんしんキットを広めます。

「あんしんキット」は、自治会内の一人暮らし、高齢の二人暮らし、障がい者の方の緊急時に役立つ情報を筒状の入れ物に入れて自宅の冷蔵庫に入れて保管する物です。

あんしんキットについて学び、住民に広めます。福祉員さんはその申し込み窓口になっています。

また、緊急時に役立つ情報を年1回は更新する事を設置者に声掛けします。

一人暮らしって、何かと不安なことも……。

みつける



声掛け つながり 見守ります

敬老会のご案内を訪問し、見守り活動を兼ねて手渡しします。

8月、須恵地区小野山自治会福祉員の岩本さんが敬老会のご案内を持って高齢者宅を訪問し、ご夫婦と談笑されていました。二十数年福祉員をされている岩本さん。

「当初新しい団地と言われ、若い世帯ばかりだったこの団地も、二十数年経ち高齢者世帯がふえました。」とお話されました。

訪問活動を通じて、顔のわかる関係を築き、会話の中や暮らしぶりから困り事を発見します。

みつける



住み慣れた地域で いつまでも暮らせるように

出合支え合いの会

第2層協議体を立ち上げ、協議を重ねています。

草刈り、買い物など、
お年寄りの生活課題を
地域の力で……。

出合で暮らし
続けたい。他
人事ではない
んです。

七日町自治会 福祉員 曾瀬さん

第2層協議体の生活支援コーディネーターとして
住み慣れた地域で高齢者が暮らし続けられるよう
地域住民が中心となって、支え合い活動やサービ
スを作り出すための協議をおこなっています。

みつける



自治会長、民生委員と連携して地域を見守ります

赤崎地区 三者交流会

三者交流会に参加します。

年に一度、自治会の見守り活動を行なうキーパーソン 自治会長、民生委員、福祉員の三者が集まり、自治会内の高齢者の一人暮らし、高齢夫婦世帯など気になる方の情報を交換し、見守りネット「どうしちよるネット」への加入をおすすめする方法を決めたり、加入者の見守り方法を再検討したりします。

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう見守り活動を三者が中心になって行います。

みつけるしらせる

訪問先で楽しく
会話しながら、
お一人暮らしの方
の困りごとをお聞
きされていました。



不動寺原南自治会 福祉員 石川さん

第2層協議体の実施する高齢者対象の アンケート調査に協力します。

厚狭地区社会福祉協議会は活動の一つとして、第2層協議体を立ち上げられました。高齢者が住み慣れた地区で住み続けられるよう生活の中の困りごとを支え合って解決する仕組みづくりを協議する第2層協議体。まずは、厚狭地区でどんな困りごとがあるのか把握する目的で、地区社協の年末の訪問活動時に福祉員さんがお茶を配りながら、聞き取り調査をされました。

高齢者との信頼関係を築き、支援へとつなぎます。

つながる



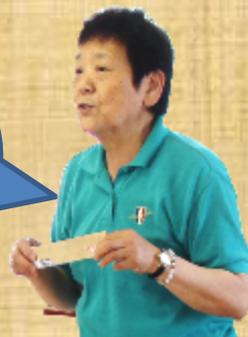
元気に 楽しく 仲間づくり

高泊地区 郷自治会 郷スマイル会

ふれあい・いきいきサロンを立ち上げ、運営をしています。

「一週間だれとも、話をせん
やったけど、ここに来て久し
ぶりに笑ったよ。」と、一人暮
らしのお年寄りも元気になっ
て帰られるそうです。

サロンでは準備や片付けなど皆でやります。お客さんはいませんよ。



郷自治会 福祉員 林さん

ふれあい、笑いあいの居場所づくりに協力します。
ふだんから、顔がわかるつながりの中から
見守りや生活支援に……。いつまでも、
安心して暮らし続けられる地域づくりに貢献します。

つながる



ふれあって 理解し合おう

障がい者とのふれあい運動会へ参加します。

市内の施設利用者の方とペアになって、競技を楽しみ、各種ボランティア団体の方と一緒に運動会を盛り上げます。

参加して
ふれあって
勉強になります。

高砂町自治会 福祉員 桜井さん

市社会福祉協議会事業へ協力し、
高齢者をはじめ子ども、障がい者への理解を
深め、他団体やボランティアとつながり
見守り、生活支援などの福祉活動へ役立てます。

つながる



地域の福祉力向上へむけて

地域の福祉座談会に参加しました。

今年度の出合地区福祉座談会は「コミュニケーション今昔」というテーマでグループワークをしました。昔は、田作りや自治会行事で自然と住民同士のつながりがありましたが、今は行事も少なくなりました。今どうコミュニケーションを図っていくのか、活発に意見交換されていました。

地域の様々な人々との情報交換、意見を聞く集いに参加し、自分たちで自分たちの街を暮らしやすくする仕組みを考えます。

つながる



自分のために、地域のためにできること

ふれあい・いきいきサロン若葉会（有帆地区）

サロンの皆さんと会食会のステージにたちました。

サロン若葉会では、銭太鼓や手話などいろいろな事に取り組み、自分のペースで楽しまれています。「有帆地区の会食会のステージで発表しよう。」と、サロンを運営されている福祉員の池田さんが提案され、自分も楽しみ、また会食会をもりあげて役に立ったという満足感で、皆さんいい笑顔でした。

気がるに集まれる場所

元気になれる場所

その元気を地域にもおすそ分け



2年目は、参加者からどんどんステージのアイデアが出たりで、楽しいですよ。

つながる



小野田地区敬老会

市内各地区で開催される敬老会の運営に協力します。

毎年、敬老の日、各地区社会福祉協議会主催で敬老会が開催されます。福祉員も地区社協の一員として、準備や参加者のお世話に大活躍です。地域の園児、児童も参加してご長寿をお祝いします。

長寿を地域ぐるみでお祝いできる、そんな温かい地域づくりに貢献します。

つながる

この日は、老人クラブの方々に自慢の手料理を食べていただきました。



人と人をつなぎます。

鴨庄西自治会福祉員 齊藤さんは鴨庄西サロン・クローバーの世話人の一人です。サロンは自治会の老人クラブ、子ども会、行事で、わきアイアイとお料理を作って楽しまれています。



サロンを通して、住民同士のつながり作りに貢献

つながる



地域の行事に協力します。

福祉員
民生児童委員
手作りの
本山名物芋まんじゅうと
豚汁でオモテナシです。



竜王山ウォークは地域はもちろん、市外からも参加者があり、大変にぎわいます。

浜河内自治会
福祉員 奥田さん

地域が活気づき、住民同士の顔がみえる行事に福祉員として協力します。

つながる



厚狭地区社会福祉協議会 定例理事会

地区社会福祉協議会の活動に協力します。

山陽小野田市には、おおよそ1小学校区に1つ地区社会福祉協議会(地区社協)があり、地区ごとに福祉活動を実施されています。

厚狭地区では、福祉員も地区社協の構成員として地区社協主催または共催の会食会、敬老会活動、三者交流会等に協力されています。また、福祉員さんから理事として選出され、地区社協の活動について協議します。

地区社協の活動に参加することで、福祉員さん同士の横のつながり作りも期待できます。

つながる

お元気ですか。

毎年楽しみに
待っていらっ
しゃいます。



**有帆地区社会福祉協議会
一人暮らし高齢者年末もち配付**

地区社会福祉協議会の活動に協力します。

有帆地区社協では、見守りを兼ね年末に、餅配付を毎年実施されています。お餅は、地区社協で作り、福祉員さんが高齢のお一人暮らしのお宅を訪問し、手渡しされています。

この他、各地区社協の様々な行事の担い手として福祉員さんが活躍されています。

**地区社協の活動に参加することで、地域の課題が
みえてきます。**

つながる



須恵地区社会福祉協議会
高齢者会食会（長生き忘年会）

地区社会福祉協議会の活動に協力します。

各地区で、高齢のお一人暮らしや高齢の二人暮らし(地区によって要件は異なります。)を対象に会食会や宅配給食を実施しています。福祉員さんは調理や参加者の把握、訪問してお弁当を手渡しする等で協力します。(地区により役割が違います。)

須恵地区では、年末には「長生き忘年会」と称し会食会を実施。普段孤食の高齢者もこの日は、手作りの食事に会話も、食も進みます。

知らせる

自治会内の借家に一人で住んでいる障がい者Aさん。借家もボロボロで生活困窮の様子。トイレの屋根が崩れ使えないようで近くのコンビニで用をたしている。コンビニから苦情も出ているらしい。どうしたら？



福祉員さんの気づき



自治会長さん、民生委員さんに相談。民生委員さんから市社協へ情報提供。



市社協を通して、市の担当課へ情報提供



ケースワーカーの支援で引っ越し

自治会内の見守り活動から関係機関へ知らせます。

自治会内の見守り活動で、気になる事があれば一人で解決しようとせず、自治会長さん、民生委員さんにも相談し、地域の見守り活動や支え合い活動で解決できない課題は、専門的な支援を受けられるよう関係機関に情報を提供します。

気にかけること、関係機関へ情報提供する事も見守り活動です。

知らせる

独居の高齢者Bさん、外からの見守りで、部屋の中が荒れていて、ちゃんと食事をとっているのかも心配。ある夜Bさんが福祉員さんの家の周りをうろろろされているので声をかけると、タクシーで帰宅したが、そこから急に家がわからないと言われた。



福祉員さんの気づき



民生委員さんと市社協へ相談



市社協を通して、市の担当課へ情報提供、九州に住む甥っ子さんにも連絡がとれた。



介護認定を申請し、サービスを受けることとなった。

自治会内の見守り活動から関係機関へ知らせます。

自治会内の見守り活動で、気になる事があれば一人で解決しようとせず、自治会長さん、民生委員さんにも相談し、地域の見守り活動や支え合い活動で解決できない課題は、専門的な支援を受けられるよう関係機関に情報を提供します。

気にかけること、関係機関へ情報提供する事も見守り活動です。

しらせる つながる



上木屋自治会 福祉員 榎本さん

敬老会へ付き添って参加したり、
高齢者の相談を受けたりして高齢者によりそいます。

高千帆地区敬老会は、たくさんの参加を促すため各自治会からタクシーを要請します。タクシーへの降乗車、会場内でのトイレの誘導など福祉員さんがお世話されるので、高齢の方も安心して敬老会に参加できます。

また、一人暮らしの高齢者の生活上の相談相手となり、時には関係機関につながります。

高齢者との信頼関係を築き、支援へとつながります。

赤い羽根共同募金への協力



サンパーク
赤崎地区 福祉員の会

自分の街を良くする仕組み「赤い羽根共同募金」の街頭募金へたくさんの福祉員さんにご協力していただきました。寄付いただいた募金は市内の高齢者、障害者支援、子どもの健全育成に使われます。



丸久厚狭店
厚陽地区 福祉員の会

市民の善意へ呼びかけます。



・ 発行者 社会福祉法人 山陽小野田市社会福祉協議会
発行日 令和2年(2020年)4月1日